

令和7年度

弘前大学大学院 学位記授与式次第

期 日 令和8年3月23日(月)午前10時30分～

会 場 弘前市民会館

- 一、開 式 の 辞
- 一、修 士 学 位 記 授 与
- 一、博 士 学 位 記 授 与
- 一、学 長 告 辞
- 一、修 了 生 答 辞
- 一、蛍 の 光 斉 唱
- 一、閉 式 の 辞



修了生へのメッセージ

弘前大学長 福田 眞作

培った専門性と豊かな創造力をこれから始まる新たな舞台で存分に発揮し、未来に変革と希望をもたらす担い手として力強く羽ばたいてください。

人文社会科学研究科長 飯島 裕胤

修了おめでとう。皆さんが体得した学問的方法論は、実社会でも「思考の定石」になります。難局でも勇気をもって自らの道を歩みましょう。

教育学研究科長 高瀬 雅弘

大学院での学びは今日区切りを迎えました。しかし教職大学院はこれからも皆さんのホームです。より豊かな交流が広がることを期待します。

医学研究科長 石橋 恭之

修了おめでとうございます。学位は終わりではなく、専門医としての始まりです。科学者の眼と臨床医の心を忘れず、日々研鑽してください。

保健学研究科長 敦賀 英知

大学院修了おめでとうございます。今後は、ご自身の更なる研鑽とともに専門的知識と技術を医療現場に還元することも大きな役割になります。

理工学研究科長 金本 俊幾

修了おめでとうございます。理工学の学びを礎に未来を見据え、新たな価値を創造し、持続可能な社会の実現に向けて力強く歩んでください。

農学生命科学研究科長 東 信行

多くの方はこれまでの人生の1/4を弘前大学で学んだことになりましたね。この年齢で過した弘前での時間は将来皆さんの財産になるはずです。

地域社会研究科長 森 樹男

博士課程で身につけた専門知識と実践力を活かし、社会のため、地域のために活躍されることを期待しています。この度はおめでとうございます。

地域共創科学研究科長 小岩 直人

修了おめでとうございます。不進則退の精神を胸に、変化し続ける社会の中でご活躍されることを心よりお祈りしております。



弘前大学の徽章について

青森県の津軽地方を支配した大名「津軽氏」は、家紋として「津軽牡丹」を用いていました。その弘前城下にある弘前大学の徽章は「牡丹」の花をモチーフとしております。

蛍の光

稲垣 千穎 作詞
スコットランド民謡

一、
蛍の光 窓の雪
書よむ月日 重ねつつ
何時しか年も すぎの戸を
開けてぞ今朝は 別れ行く

二、
止まるも行くも 限りとて
互に思ふ 千万の
心の端を 一言に
幸くと許り 歌うなり